ユニットだより

「室内飾りの一日」

Aユニットではこのほど、かねてから懸案だった「くつろげる空間づくり」の取り組みの一環として共同生活室の室内飾りを行いました。

当日は利用者様も協力して頂き、用意したリースなどの部屋飾りグッズを皆さんの手で重ねたり、貼り付けたりの作業を行いました。

形が整ったところで壁一面にディスプレイを施しました。

作業を進める中、利用者様から「こうした方が見栄えがいい」「もっと上に飾ったら」などたくさんの意見も出て楽しい雰囲気の中で室内飾りの作業を終えることができました。

Aユニット・ショートユニットでは、引き続きくつろげる空間を目指し、今後季節感を出すために壁面などにタペストリーなどを飾っていきたいと考えています。

（Aユニット・ショートステイユニットⅠ）

「寄せ植えプランター」

Cユニット共同生活スペースに、プランターを置いてラベンダー、早咲きの紫陽花、観葉植物を寄せ植えにしました。

女性ご利用者の高橋様は、廊下中央に設置した時は居室に近かったこともあり、花を気にされ職員に声を掛けて水やりを行って下さいました。

廊下の窓際にプランターを移した時は「この前まで私の部屋のところにあったんだよ」と話され「子供の頃、母親に葉を摘むことを教えてもらった。間違って新芽を摘んだら怒られてね」と遠い昔を懐かしみながら話して下さいました。

Bユニット男性ご利用者新井様は、車椅子を自操し何度も観に来ては「俺の家にも花がいっぱいあるんだよ。いつ観ても花は良いもんだ」と笑顔で話していました。

春から夏へ向けて様々な花が次々と咲き始め、窓からも花の観賞が出来て心が安らぐ季節です。

（BCユニットM）

「バラ園訪問」

二号館E・Fユニットでは過日、外出レクリエーションで前橋市のバラ園を訪ねました。

当日は「バラ園祭り」の最終日の前日でしたがまだ多くのバラが咲いていて、たっぷり堪能することが出来ました。

この日参加されたのはEユニット・坂本ミエ子様、Fユニット・高橋昭二郎様で、職員と共に園内を散策し、色鮮やかなたくさんの種類のバラに感動しておられました。

天候にも恵まれ、心地よい風に触れながらのバラ見学。そして、園内の休憩所でお茶を飲みながらの歓談等お二人にとって思い出となる一日でした。（E・FユニットS）

季節折々の歌

ショートステイ須永清様

（初鰹の時節に寄せて）

●初鰹　江戸の町へと
届く頃　落ちる鮮度に
上がる値段か

●九重に　しばし香の
八重桜　のどかな春を
何と知るらん

●その昔　雨乞い祭り
ドンドンと　太鼓のひびき　天に届くや

（秋峰）

すこやか生活日誌

皆さんは、六月四日から六月十日までが「歯と口の健康週間」だということをご存知ですか？これは日本歯科医師会が推進している活動で、歯と口の健康のために必要な知識の普及活動が行われています。

歯と口の健康は私たちの食生活を豊かにする上でとても重要です。よく噛むことで唾液の分泌が多くなり口の中を衛生的に保つことができます。

また、その他にも、八十歳になっても二十本の歯を残そうと呼び掛ける「８０２０運動」も推進されています。歯が二十本以上あれば食生活にほぼ満足できるということからこの数字が定められています。歯と口の健康のために、食習慣や歯磨きの仕方を見直してみてはいかがでしょうか。

（管理栄養士）

編集後記

入梅となり、少し肌寒い日も感じられるようになりました。皆さんは体調の管理はできていますか。普段から私も気に掛けて過ごすようにしています。

苑内のご利用者も大きな変化はございませんが、ご高齢の方も多くいらっしゃいますので日々の変化には気を配りながら様子を見させていただいています。

毎日の業務の中では色々なこともございますが、これも日高病院をはじめ、関係機関の方々に、沢山の配慮とバックアップをいただきクリアできることであり、本当に感謝を申し上げます。今後とも高崎花の苑をご利用いただく方々に安心なサービスを提供できるように信頼関係を大切にし、取り組んでいきたいと思います。

（管理者）